

化学物質関係資料整備費

令和4年度予算額 14.9億円（14.6億円）

事業の内容

事業目的・概要

- 化学分野の発明の審査において、化学構造式を検索キーとする商用のSTN情報検索システムを利用します。また、STN情報検索システムにて検索された文献を精読するために複写サービスを依頼して複写物を入手します。
- 特許審査等における先行技術文献調査において、化学物質に関する世界各国の文献を検索し、また、精読が必要な場合は原報の複写物を取り寄せます。

成果目標

- 「世界最速・最高品質の特許審査」の実現に向け、令和5年度までに、特許の「権利化までの期間」を平均14か月、「一次審査通知までの期間」を平均10か月とすることを目指します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

- 特許審査官は、本事業で提供されるSTN情報検索システムを利用して、下記①～③の手順によって先行技術文献調査を行います。

